

53名が参加 第13期 メーリング・アドバイザー資格認定講座を開く

メーリング・アドバイザー資格認定講座の開講式を7月8日、人事労務会館（JR山手線 大崎駅 徒歩5分）で開きました。今回は第13期で、受講生は53名。同日から2日の前期と、8月18日から20日までの後期に分け、合計29時間分の講義などを実施します。

郵便事業概論をはじめ、マーケティングやメーリングサービス事業の環境、契約のあり方、個人情報取扱・情報セキュリティ、メーリング機器、ロジスティックなどについての講座、また郵便事業株式会社新東京郵便局の見学を経て、8月20日に資格取得試験を行います。

開講式には来賓として郵便事業株式会社郵便事業部の齋藤貴課長はじめ来賓を迎えるとともに、江澤明彦会長をはじめ協会幹部が出席。江澤会長のあいさつに続き、齋藤課長が祝辞。

教育研修委員会の吉澤隆吉委員長が「おはようございます。講座は13期を迎え12年間で623名に認定を行いました。認定は、ひとつの通過点です、これからの日常業務に生かしていただけることが大切です。協会では、今後資格認定の方々へのセミナーなどもご案内して、最新情報のフォローも行って参ります。また、晴れて合格以降に、参加する側から、運営する側になっていただけたら是非委員会活動にご参加いただければ幸いです。まずは、ぜひ高得点で資格を取得してほしいと期待しています。受講で大事なものは心構え、意欲的に取り組み有意義な時間を過ごしてほしいと願っています。暑さ厳しい季節水分補給など健康に留意して頑張ってください。」と挨拶、同委員会の井辺 司副委員長が、受講での注意点やカリキュラムの概要、試験の要点を説明。引き継いで江澤会長が「日本メーリングサービス協会の沿革と現状」と題して講義、受講者はメモをとりながら熱心に耳を傾けていました。



開講式風景



熱心に聞き入る受講生



江澤会長 挨拶



御来賓 齋藤課長 祝辞



吉澤教育研修委員長 挨拶



井辺教育研修副委員長ガイダンス